

事務事業名		中心市街地活性化協会運営事業		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		商業・市街地活性化課		H28係等名		中心市街地活性化係		H27係等名		中心市街地活性化係	
基本計画上の位置づけ		政策 8		山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり		施策 84		開始 20		終了	
目的	対象(誰・何を)	飯田市中心市街地活性化協会						指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	適正に運営される						対象指標		18	
	向上させたい上位施策の成果指標	主体となって行った事業数						対象区域面積(ha)		151	
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	中心市街地活性化事業実施数				5	9	8	-		
	定性目標										
事業概要	中心市街地活性化基本計画の策定、進行管理、事業実施に携わる法定協議会である飯田市中心市街地活性化協会に対して負担金を支出するとともに、事務局を補佐し、事業に協力する。 ○飯田市中心市街地活性化協会の役割:①各年度に実施する事業の協議 ②各種事業間の企画・調整 ③活性化事業の市民への広報及びコンセンサス形成 ④調査等の実施 ⑤事業の直接実施										
27年度事業内容	事業内容					名称			活動指標		
	1 りんご並木賑わいづくり事業					1 歩行者天国開催回数			1 8回		
	2 人形劇のまちづくり事業(丘のまちフェスティバル)					2 丘のまちフェスティバル参加者			2 40,000人		
	3 地域ブランド開発事業(パル開催検討)					3 アドバイザー派遣受け入れ回数			3 1回		
	4 まちなか回遊促進・商店街誘客事業					4 参加協力店舗数			4 87店舗		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		1,350	1,350	1,350	1,350						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		1,350	1,350	1,350	1,350						
人件費計(千円)②		1,430	/	1,430	/						
正規職員所要時間		400		400							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		2,780	1,350	2,780	1,350						
事業内容・目標達成状況の振り返り	りんご並木賑わいづくり事業(歩行者天国イベント)については、天候不良だった日を除けば昨年よりも概ね増加しており、定着してきている。また、新たなイベントにも取り組むことができた。										
改革改善の考え方	①問題点	中心市街地の活性化に関する法律に定められた組織であることから、行政が主導となる局面が多いものの、飯田商工会議所等の積極的関与が課題である。ただし、事業費は行政と民間が同額を負担するよう改善済み。									
	②改革提案	商工会議所等との意見交換・協議を密に行い、活動の重要性を認識してもらい、1つずつでも主導できる体制・仕組みを整えていく。									